

周陽地区社協だより

ゆうあい

第13号

発行 平成21年4月1日
編集 周陽地区社会福祉協議会 広報部
事務局 周陽公民館内 (☎28-6515)

その電話 大丈夫ですか?



2月19日(木)に周陽公民館の講堂で2月の食事交歓会が行われ、参加者60数名を前に、周南署生活安全課職員による「振り込め詐欺被害防止」の寸劇が披露されました。「オレオレ詐欺」と「還付金詐欺」の2話が紹介され、時には笑いも交えて楽しくわかりやすい内容で、参加者にも好評でした。

これから、定額給付金の支給も始まります。皆さんも、定額給付金に絡んだ電話等には十分ご注意ください。

特別養護老人ホーム 「友愛園」訪問

十二月二日、周南市須々万にある特別養護老人ホーム「友愛園」を、福祉員及び社協役員の手合同視察研修で訪問しました。
周囲を緑に囲まれた静かな環境の中に建つ「友愛園」は、入居待機者が多く、他市からの申込みもかなりある、とのことです。



研修会

参加者の中には、関心も高い人が多く、施設側の説明に熱心に聞き入りました。
住み心地も良さそうで、職員の方々の対応にも好感が持てました。
しかし、参加者からは「できるだけなら死ぬまで元気な」「最後まで自分で」「こいつ声のがりました」
「そうじゃねえ・・・みんな同じ気持ちです。やはり、介護予防が大事になってきます」。

民生委員児童委員研修会 開かれる

三月十四日、民生委員児童委員協議会の定例会に合せて研修会が開催されました。
「緊急通報システム」について、業者の方から説明を受けました。
このシステムをすでに利用されている方も多いのですが、民生委員と業者側との連携がスムーズになり、利用者にとって不安が少しでも減少すればと計画されました。



「ひとり暮らしで何かあったらどうしよう」「子ももは遠くにいるし・・・」などと心配されている方、利用を希望される方は、担当の民生委員さんに相談ください。

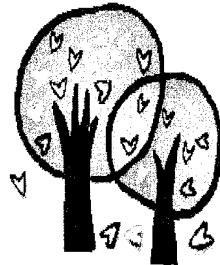
あとがき

春本番、ですね。

みなさん、どんな春を迎えられましたか。新しい生活、新入生、新社会人など、春には希望が満ちた、心弾むような気分を運んでくれる響きがあります。そんな中、今年も、花粉の飛散が例年の一・五倍とかで今年初めて症状が出た方も多いのでは・・・一度かかる厄介なものです。(フッシュン)

ストレスの多い現代社会、生活に対する不安、健康への不安、将来への不安等、先行き不透明な今、自分たちが暮らす町は自分たちの力で、せめて、地域内の防災・防犯は、地域で取り組みましょう。そのためには、隣近所との交流、日常生活の中での「つながり」「きずな」が大きな力になり、顔見知りが多いということは、安心につながります。

「地域のきずな」がいざという時とても役に立ちます。安心して暮らせる地域にするために、今日から、あなたも「笑顔であいさつ」、声掛けを「それが周陽地区の『地域力』を高める第一歩と言えます」。



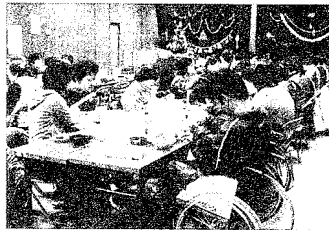
周陽子育てサロン

周陽子育てサロンは、毎月第3金曜日の午前10時から、周陽公民館の講堂で開催しています。

参加対象者は未就園児の親子で、絵本の読み聞かせ、紙芝居、簡単な遊具で遊んだり、自由におしゃべりしたりなど、毎回、楽しいひとときを過ごします。



みんな目が輝いています



真剣にゲームに取り組んでいます

社会就労センター セルプ周陽さんとの クリスマス会

毎年、12月にはセルプ周陽さんとのクリスマス会を開催し、交流を深めています。

食事の後、ゲームをして歌を歌って、みんな笑顔で過ごしました。

敬老の日記念行事

毎年、9月には敬老の日を前に、75歳以上の方を対象に、記念行事を行っています。

今年も8月下旬には、対象者の方へ「ご案内」のがきをお届けします。ぜひ、ご参加ください。



みんなと一緒にしゃっきり体操

ご存知ですか？

クーリング・オフ制度

契約した後で『しまった!』『これ、必要なもの?』などと思ったこと、ありませんか?

そんなときにはこの制度を利用して、大切な財産を守ってください。

クーリング・オフ制度は、訪問販売など特定の取引について、いったん契約をした場合でも、一定期間は消費者が自由に契約を解除できる制度です。

1人で悩まず、早めの相談を 周南市消費生活センター ☎ (0834-22-8321)

元気で過ごすために

介護予防

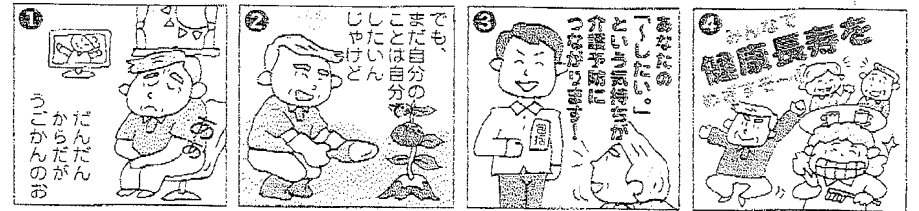
このような場合も介護予防に取り組むことがとても大切です。

最近、急に気分が沈み充実感がない。何もする気がおこらない。

物忘れがひどくなった

家の中に閉じこもりがちで、だんだん体力が低下してきた。

しゅうなん太郎さん 介護予防はじめるの巻!



(周南市の介護予防サービスガイドより)

身近な介護予防として

ふれあい・いきいきサロン (周陽地区内6ヶ所で開催)

ふれあい・いきいきサロンは、『地域に暮らしている方々の居場所づくり』となり、健康体操やレクリエーション、おしゃべりなどを楽しみながら、「介護予防」「仲間づくり」等を図る活動です。

民生委員・福祉員・ボランティアのみなさんがお手伝いをされ、ともに楽しく過ごせる場として気軽に参加できます。関心のある方は担当の民生委員さんへお問合せください。



活動中のさわやかサロン

ふれあいいきいきサロンに期待できる効果

- ・ 介護予防や認知症予防につながります。
- ・ 孤立・閉じこもりの防止となります。
- ・ 仲間づくりの場となり、互いに助け合い支え合う関係が生まれます。
- ・ 生きがいや社会参加意欲を高めます。
- ・ 暮らしに役立つ情報交換の場になります。

周陽地区のふれあい・いきいきサロン

サロン名	主な開催場所	代表世話人	連絡先
さわやかサロン	孝田町新横浜自治会館	河村啓子	0834-28-5945
なごやかサロン	周陽公民館	原 静江	0834-28-0292
はつらつサロン	周陽公民館	伊藤麻子	0834-21-4054
なつメロ会	周陽1丁目(個人宅)	早船 智	0834-28-0436
ふれあいサロン	瀬戸見町 10・11 棟集会所	桐田篤子	0834-28-0478
周陽サロン	周陽公民館	吉村艶子	0834-28-0797